

(様式1)

教育研究業績書

2022年5月1日

氏名 長坂桂子

研究分野	学 位	
Women's health	博士 (看護学)	
研究内容のキーワード		
高度実践看護、周産期メンタルヘルス、妊婦の腰痛、DV 被害者支援、外国人妊産婦ケア・文化ケア		
教育上の能力に関する事項		
事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践	1999年4月～2002年3月 2008年～現在 2009年～2013年	神戸大学医学部保健学科助教として、母性看護学演習・母性看護学実習・助産学演習・助産学実習を担当。 複数の大学院の非常勤講師として、「母性看護学演習Ⅱ」「母性看護学演習Ⅳ」「ウイメンズヘルス看護学実習Ⅱ・Ⅲ」「母性実践看護実習Ⅱ・Ⅲ」「母性援助論Ⅱ」等を担当し、CNS教育に従事。 複数の大学の非常勤講師として、「母性看護学Ⅱ」「助産学概論Ⅱ」「母性看護学」等を
2. 作成した教科書、教材	2001年5月 2009年8月 2013年2月～2022年2月 2019年～2021年 2017年4月、2019年4月 2018年5月 2019年10月	家族看護学：理論・実践・研究/分担翻訳 看護研究百科/分担翻訳 助産師基礎教育テキスト2013年版第3巻 周産期における医療の質と安全 (2013年版～2022年版) /分担執筆「助産サービス管理」 助産師基礎教育テキスト 2020年版 第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア (2020年版～2022年版) /分担執筆「特定妊婦のケア」 看護師・看護学生のためのなぜ? どうして? 8 女性生殖器/母性看護学 (2018-2019版, 2020-2021版) 監修 看護師の倫理調整力：専門看護師の実践に学ぶ/分担執筆 助産師のための妊娠糖尿病ケア実践ガイド/分担執筆
3. 教育上の能力に関する大学等の評価	2011年	千葉大学看護学部臨床講師
4. 実務の経験を有する者についての特記事項	2017年～2020年 2019年 2021年	日本財団在宅看護センター、起業家育成事業 /講師「リプロダクティブヘルスと在宅看護」 平成31年東京都周産期医療ネットワークグループ事業区中央部ブロック「周産期メンタルヘルス研修」/講師「周産期に携わる医療看護薬理学カンファレンス 2021 札幌/講師：周産期における DV スクリーニングと支援の実践
5. その他	2017年7月～現在	NPO法人フィット・フォー・マザー・ジャパン 理事：NPO創立理事。「女性の将来」「子供たちの未来」「家族の健康」への取り組みを目指し、女性のヘルスリテラシー向上にむけた活動や、運動プログラムの企画・開発、指導者育成、講演、監修を実施。妊婦ヘルストレーナー1208名育成 (2021年12月)。

職務上の実績に関する事項		
事項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許 等	1996年5月 2008年 2015年 2015年12月	看護師・保健師・助産師 母性看護専門看護師(更新：2013年, 2018年) 新生児蘇生法Aコース修了(更新：2020年) アドバンス助産師(更新：2020年)
2. 所属学会		日本母性看護学会(理事) 日本看護科学学会、日本看護管理学会、日本母性衛生学会、日本周産期メンタルヘルス学会、日本産婦人科乳腺医学会
3. 実務の経験を有する者についての特記事項	2009年～2013年 2011年～2013年 2016年	日本看護学会査読委員 日本看護科学学会国際活動推進委員会 平成28年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「産後ケアガイドラインの作成及び産前・産後の支援のあり方に関する研究」/検
4. その他	2017年～2020年 2018年～2022年 2021年1月26日	臨床経験をもとに、市民の方向けの健康教育、各種メディア、新聞での情報発信。 Happy-Note-for Maternity (ミキハウス子育て総研) Vol. 13「産後うつ」を防ぐために妊娠中からできること」他、多数監修 たまごクラブ(株式会社ベネッセコーポレーション)、「お産の教科書」他、多数監修 NHK NEWS WEB 孤育てひとりで悩まないで特集/コロナ禍で急増する産後うつ「一人も取り残さない」、取材協力

(様式2)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(学術論文) 妊婦の腰痛を緩和する看護プログラムの検証 ～正しい姿勢制御のためのセルフケアに焦点を当てて 産褥期の女性に対するDVスクリーニングと支援の実態と評価	単著 筆頭共著	2016年3月 2012年1月	平成27年度 兵庫県立大学大学院看護学研究科 博士論文 日本母性衛生学会誌 52巻4号	長坂桂子, 井上梢, 堀井泉, 宮川絵美子, 梅田優美, 瀧真弓, & 片岡弥恵子. (2012). 産褥期の女性に対する DV スクリーニングと支援の実態と評価. 母性衛生52(4), 529-537. 遠藤俊子, 上澤悦子, 長坂桂子, 佐藤陽子, 松原まなみ, 成田伸, ... & 森恵美. (2019). 専門看護師(母性看護 CNS)の施設での活用実態と教育機関のかかえる課題. 日本母性看護学会誌, 19(1), 1-6. 長坂桂子, 河野優美. (2021). 母子のための包括ケア: 二次救急産科単科病棟における心理社会的リスクに対応するケアシステム. ペリネイタルケア, 40(9), 888-893. 長坂桂子 (2021). 医療機関等における妊産婦に対するメンタルヘルス支援 感染症流行下での健診・母親学級を通じた切れ目ないケアとチームワークについて. 母子保健情報
専門看護師(母性看護CNS)の施設での活用実態と教育機関のかかえる課題	共著	2019年3月	日本母性看護学会誌 19巻1号	
二次救急産科単科病棟における心理社会的リスクに対応するケアシステム	共著	2021年9月	ペリネイタルケア 40巻 母子保健情報誌6号	
医療機関等における妊産婦に対するメンタルヘルス支援	単著	2021年3月		
(学会発表、講演など)	鼎談	2021年5月 2021年12月	第23回日本母性看護学会学術集会 第41回日本看護科学学会学術集会	
				鼎談 日本看護協会長と語る ウイメンズヘルス領域の高度実践看護の未来像: 福井トシ子, 長坂桂子, 松原まなみ 長坂桂子, 岩國亜紀子, 八巻和子, 倉持裕子, 金英仙, 周産期メンタルヘルス高度実践看護を強化する看護研修プログラムの検証.